

5. 成果の論文発表・口頭発表等

(1) 活断層の活動区間を正確に把握するための詳細位置・形状等の調査

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

著者	題名	発表先	発表年月日
Okada, S., Ishimura, D., Niwa, Y., Toda, S.	The first surface - rupturing earthquake in 20 years on a HERP active fault is not characteristic: The 2014 Mw 6.2 Nagano event along the northern Itoigawa - Shizuoka Tectonic Line	Seismological Research Letters, 86, 1287 - 1370.	平成 27 年 9 月発行
石村大輔・ 岡田真介・ 丹羽雄一・ 遠田晋次	2014 年 11 月 22 日長野県北部の地震 (Mw6.2) によって出現した神城断層沿いの地表地震断層の分布と性状	活断層研究, 43, 95 - 108.	平成 27 年 9 月発行
石村大輔・ 遠田晋次・ 向山 栄・ 本間信一	2014 年 11 月 22 日長野県北部の地震の地表地震断層と地震前後の LiDAR データに基づく地震時変位量	日本活断層学会秋季学術大会 (岡山県岡山市)	平成 27 年 11 月 27 日
Toda, S., Ishimura, D., Mukoyama, S., Homma, S., Niwa, Y.	Coseismic fault zone deformation caused by the 2014 Mw=6.2 Nagano-ken-hokubu, Japan, earthquake on the Itoigawa-Shizuoka Tectonic Line revealed with differential LiDAR	AGU fall meeting (アメリカ・サンフランシスコ)	平成 27 年 12 月 18 日
石村大輔・ 遠田晋次・ 向山 栄・ 本間信一	LiDAR 差分解析による 2014 年長野県北部地震の地表地震断層と変位量分布	日本地球惑星科学連合大会 (千葉県千葉市)	平成 28 年 5 月 23 日
岡田真介・ 松多信尚・ 小鹿浩太・ 川崎悠介・ 松原由和・ 遠田晋次	2014 年長野県北部の地震 (Mw 6.2) の地表地震断層を横切る反射法地震探査	日本地球惑星科学連合大会 (千葉県千葉市)	平成 28 年 5 月 23 日

(b) 特許出願, ソフトウェア開発, 仕様・標準等の策定

1) 特許出願

なし

- 2) ソフトウェア開発
なし
- 3) 仕様・標準等の策定
なし

(2) 断層活動履歴や平均変位速度の解明のための調査観測

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

著者	題名	発表先	発表年月日
遠田晋次・ 石村大輔・ 奥村晃史・ 丹羽雄一・ 森 良樹・ 小俣雅志・ 山崎 誠	糸魚川-静岡構造線活断層系神 城断層 2014 年地震断層のトレ ンチ調査報告	日本地球惑星科学連合大会 (千葉県千葉市)	平成 28 年 5 月 23 日
丹羽雄一・ 遠田晋次・ 石村大輔・ 森 良樹・ 小俣雅志	ボーリング調査による糸魚川- 静岡構造線活断層系・神城断層 の上下変位速度の再検討	日本地球惑星科学連合大会 (千葉県千葉市)	平成 28 年 5 月 23 日

(b) 特許出願, ソフトウェア開発, 仕様・標準等の策定

- 1) 特許出願
なし
- 2) ソフトウェア開発
なし
- 3) 仕様・標準等の策定
なし